



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年11月8日

上場会社名 株式会社横田製作所 上場取引所 東  
コード番号 6248 URL <https://www.aquadevice.com>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 横田 義之  
問合せ先責任者 (役職名) 経理・財務グループリーダー (氏名) 小出 寿 (TEL) 082-241-8674  
四半期報告書提出予定日 2023年11月9日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の業績 (2023年4月1日~2023年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	798	4.3	92	3.4	94	3.1	78	24.9
2023年3月期第2四半期	765	8.4	89	189.8	91	179.8	62	116.1
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
2024年3月期第2四半期	円	銭	円	銭				
2023年3月期第2四半期	41.67	—	—	—				
2023年3月期第2四半期	33.35	—	—	—				

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	2,845	2,515	88.4
2023年3月期	3,056	2,535	83.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 2,515百万円 2023年3月期 2,535百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2023年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00	—
2024年3月期	—	0.00	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	43.00	43.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2023年3月期期末配当金の内訳 普通配当 43円00銭 記念配当 7円00銭

### 3. 2024年3月期の業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	1,800	1.3	257	1.9	257	1.1	179	6.3	95.55	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期2Q	1,873,500株	2023年3月期	1,873,500株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2024年3月期2Q	3,760株	2023年3月期	160株
------------	--------	----------	------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年3月期2Q	1,872,850株	2023年3月期2Q	1,873,340株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
3. その他	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、日銀が発表した9月の全国企業短期経済観測調査（短観）によると、供給制約の緩和や円安進行による輸出採算の改善などが追い風となり、企業の景況感を示す業況判断指数（DI）は、大企業製造業ではプラス9となり前回6月調査から4ポイントの改善となっております。

このような状況のもと、当社は相対的優位性のある既存領域を確保しつつ、技術開発力を高め、既存製品の改良や性能向上による差別化により新たな需要分野への展開・進出を図り、適正な人員配置と組織改革による生産性の向上とコスト削減に注力することにより採算重視の経営に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の受注は、1,243,020千円（前年同期比27.8%増）となりました。売上高につきましては、798,474千円（同4.3%増）となりました。営業損益は、売上高の増加に伴う売上総利益の増加によって、92,909千円（同3.4%増）の営業利益となりました。経常損益は、営業利益の増加によって、94,353千円（同3.1%増）の経常利益となりました。この結果、当第2四半期累計期間の四半期純利益は、78,039千円（同24.9%増）となりました。

当社は、ポンプ及びバルブの製造販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

単一セグメント内の製品別の受注及び販売の実績は、次のとおりであります。

#### [ポンプ製品]

受注は、官公需の受注、機械・電子関連企業、電力関連企業からの受注が増加したことなどにより、582,269千円（前年同期比24.6%増）となりました。売上高につきましては、電力関連企業への売上が減少したものの、食品関連企業、機械・電子関連企業、石油・化学関連企業、海外企業への売上が増加したことなどにより、405,268千円（同4.9%増）となりました。

#### [バルブ製品]

受注は、官公需の受注が減少したものの、機械・電子関連企業からの受注が増加したことなどにより、195,747千円（前年同期比13.8%増）となりました。売上高につきましては、機械・電子関連企業への売上が増加したことなどにより、92,543千円（同12.9%増）となりました。

#### [部品・サービス]

受注は、機械・電子関連企業からの受注が減少したものの、官公需の受注、電力関連企業からの受注が増加したことなどにより、465,004千円（前年同期比39.4%増）となりました。売上高につきましては、電力関連企業への売上が減少したものの、官公需の売上、機械・電子関連企業、海外企業への売上が増加したことなどにより、300,662千円（同1.2%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の資産は、前事業年度末と比較して210,797千円減少し、2,845,620千円となりました。これは主に、現金及び預金の減少231,203千円、受取手形及び売掛金の減少45,729千円、商品及び製品の増加12,998千円、仕掛品の増加33,138千円、原材料及び貯蔵品の増加23,978千円、その他流動資産の増加16,878千円、投資その他の資産の減少15,991千円によるものであります。

負債につきましては、前事業年度末と比較して191,001千円減少し、329,872千円となりました。これは主に、買掛金の増加11,748千円、未払金の減少156,038千円、未払法人税等の減少67,139千円、賞与引当金の増加39,886千円、その他流動負債の増加12,705千円、役員退職慰労引当金の減少42,220千円によるものであります。

また、純資産は、前事業年度末と比較して19,796千円減少し、2,515,748千円となりました。これは主に、四半期純利益の計上78,039千円、剰余金の配当93,667千円によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末と比較して231,203千円減少し、1,204,978千円となりました。

当第2四半期累計期間のキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の減少は、97,435千円（前年同四半期は63,837千円の減少）となりました。これは主に、税引前四半期純利益の計上94,353千円、減価償却費の計上23,384千円、賞与引当金の増加39,886千円、役員退職慰労引当金の減少42,220千円、売上債権の減少45,729千円、棚卸資産の増加70,115千円、仕入債務の増加11,748千円、未払金の減少137,159千円、法人税等の支払67,591千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の減少は、35,478千円（前年同四半期は36,250千円の減少）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出25,328千円、無形固定資産の取得による支出10,150千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の減少は、98,289千円（前年同四半期は80,560千円の減少）となりました。これは主に、配当金の支払93,554千円によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、2023年5月10日に発表いたしました通期の業績予想の数値から変更はございません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,686,182	1,454,978
受取手形及び売掛金	387,871	342,141
商品及び製品	4,254	17,252
仕掛品	77,368	110,506
原材料及び貯蔵品	163,711	187,689
その他	3,772	20,651
貸倒引当金	△3,097	△2,737
流動資産合計	2,320,064	2,130,484
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	71,094	74,597
機械及び装置(純額)	93,751	84,821
工具、器具及び備品(純額)	24,419	25,471
土地	366,082	366,082
その他(純額)	6,842	6,261
有形固定資産合計	562,190	557,234
無形固定資産	53,031	52,760
投資その他の資産	121,132	105,140
固定資産合計	736,354	715,136
資産合計	3,056,418	2,845,620
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	49,752	61,501
未払金	179,986	23,947
未払法人税等	72,070	4,931
製品保証引当金	5,694	5,801
賞与引当金	38,230	78,116
役員賞与引当金	-	7,699
その他	32,776	45,481
流動負債合計	378,509	227,477
固定負債		
退職給付引当金	73,549	76,367
役員退職慰労引当金	63,145	20,924
その他	5,669	5,102
固定負債合計	142,363	102,394
負債合計	520,873	329,872
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	130,583	130,583
資本剰余金	122,580	122,580
利益剰余金	2,282,556	2,266,929
自己株式	△175	△4,344
株主資本合計	2,535,544	2,515,748
純資産合計	2,535,544	2,515,748
負債純資産合計	3,056,418	2,845,620

## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	765,313	798,474
売上原価	424,515	452,715
売上総利益	340,797	345,758
販売費及び一般管理費	250,918	252,848
営業利益	89,879	92,909
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	80	80
作業くず売却益	1,581	1,549
雑収入	817	597
営業外収益合計	2,479	2,227
営業外費用		
売上債権売却損	235	357
固定資産除却損	574	0
廃棄物処理費用	-	308
雑損失	-	117
営業外費用合計	810	783
経常利益	91,548	94,353
税引前四半期純利益	91,548	94,353
法人税等	29,073	16,314
四半期純利益	62,474	78,039

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	91,548	94,353
減価償却費	19,742	23,384
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	90	△360
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	148	107
賞与引当金の増減額 (△は減少)	39,046	39,886
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	7,537	7,699
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,793	2,817
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,333	△42,220
受取利息及び受取配当金	△80	△80
売上債権の増減額 (△は増加)	△11,071	45,729
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△81,855	△70,115
仕入債務の増減額 (△は減少)	7,326	11,748
未払金の増減額 (△は減少)	△129,171	△137,159
その他	6,442	△5,715
小計	△44,170	△29,924
利息及び配当金の受取額	80	80
法人税等の支払額	△19,747	△67,591
営業活動によるキャッシュ・フロー	△63,837	△97,435
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△19,249	△25,328
無形固定資産の取得による支出	△17,001	△10,150
投資活動によるキャッシュ・フロー	△36,250	△35,478
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	-	△4,168
配当金の支払額	△80,560	△93,554
その他	-	△566
財務活動によるキャッシュ・フロー	△80,560	△98,289
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△180,648	△231,203
現金及び現金同等物の期首残高	1,465,745	1,436,182
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,285,097	1,204,978

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、ポンプ及びバルブの製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 3. その他

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績

当第2四半期累計期間における生産実績を製品別に示すと、次のとおりであります。

区分	生産高(千円)	前年同期比
ポンプ製品	316,672	+12.5%
バルブ製品	52,890	+22.3%
部品・サービス	129,289	△10.2%
合計	498,852	+6.4%

(注) 金額は、製造原価によっております。

## ② 受注実績

当第2四半期累計期間における受注実績を製品別に示すと、次のとおりであります。

区分	受注高(千円)	前年同期比	受注残高(千円)	前年同期比
ポンプ製品	582,269	+24.6%	551,761	+39.1%
バルブ製品	195,747	+13.8%	210,189	+28.8%
部品・サービス	465,004	+39.4%	314,407	+102.7%
合計	1,243,020	+27.8%	1,076,358	+50.5%

## ③ 販売実績

当第2四半期累計期間における販売実績を製品別に示すと、次のとおりであります。

区分	販売高(千円)	前年同期比
ポンプ製品	405,268	+4.9%
バルブ製品	92,543	+12.9%
部品・サービス	300,662	+1.2%
合計	798,474	+4.3%